

第21号様式(第25条)

災害発生年度		年度	職名			福祉事業記録簿(表)					
申請者の氏名等		年 月 日生		被災職員 との続柄	本人 遺族	障害の等級 該当年月日	年 月 日		障害の等級 (第 級 号)		
						治癒年月日	年 月 日		障害補償 (第 級 号)	該当	非該当
申請者の住所						申請者が遺族の 場合被災職員の 死亡年月日	年 月 日				
補 装 具	支給・修理・再支給の別		名 称		個 数	支 払 金 額	支払年月日	旅 行 費		支払年月日	備 考
						円	年月日 ..			年月日 ..	
							
							
							
奨 学 援 護 金 又 は 就 労 保 育 援 護 金 の 支 給 関 係	傷病補償年金(1級 2級 3級) 障害補償年金(1級 2級 3級)受給権者氏名 遺族補償年金			氏 名		氏 名	氏 名		氏 名		
				年 月 日		年 月 日	年 月 日		年 月 日		
	在学者等又は保育児の氏名		学校・保育所等の別	支給開始年月		支給終了予定年月		支給変更年月	支給変更理由		備 考
	奨学援護金		年 月 日生	小学校	年 月	年 月	年 月				
				中学校	年 月	年 月	年 月				
				高等学校	年 月	年 月	年 月				
				大学	年 月	年 月	年 月				
	就労保育援護金		年 月 日生	小学校	年 月	年 月	年 月				
				中学校	年 月	年 月	年 月				
				高等学校	年 月	年 月	年 月				
大学				年 月	年 月	年 月					
就労保育援護金		年 月 日生		年 月	年 月						
振込先金融機 関名		銀行				支店					(A4)
口座番号											

(裏)

外科後処置、リハビリテーション、休養、アフターケア、在宅介護を行う介護人の派遣、介護用機器、在宅介護の住宅、傷病特別支給金、障害特別支給金、遺族特別支給金、障害特別援護金、遺族特別援護金、一時金たる障害特別給付金、一時金たる遺族特別給付金、障害差額特別給付金、長期家族介護者援護金、身体障害者用自動車その他

第21号様式の別紙

(記入要領)

1 福祉事業記録簿(表)

(1) この記録簿は、福祉事業(傷病特別給付金、年金の障害特別給付金及び年金の遺族特別給付金を除きます。)の実施について承認した場合に記入してください。

(2) 「補装具」の欄には、次のように記入してください。

ア 「名称」の項目には、補装具の種目及び型式を記入してください。

イ 「旅行費」の項目には、補装具の支給、再支給又は修理のために要した旅行費を記入してください。

ウ 「備考」の項目には、補装具の製作業者名、旅行区間等必要な事項を記入してください。

(3) 「奨学援護金又は就労保育援護金の支給関係」の欄には、次の方法で記入してください。

ア 「傷病補償年金(1級 2級 3級)

障害補償年金(1級 2級 3級)受給権者氏名 の項目には、

遺族補償年金

」

該当する にレ印を記入し、年金の補償の受給権者の氏名及び受給権者となった年月日を記入し、遺族補償年金の受給権者が異動した場合は、異動の年月日とともに新たに受給権者となった者の氏名を記入してください。また、盲学校、ろう学校、養護学校、高等専門学校若しくは専修学校の在学者又は公共職業能力開発施設若しくは職業訓練大学校の在校者の場合はその学校等の種類を、就労保育援護金の場合は就労者の氏名等を「備考」の項目に記入してください。

イ 「支給変更理由」の項目には、例えば、退学と記入してください。

2 福祉事業記録簿(裏)

(1) この記録簿は、外科後処置、リハビリテーション、休養、アフターケア、在宅介護を行う介護人の派遣、介護用機器、在宅介護の住宅、傷病特別支給金、障害特別支給金、遺族特別支給金、障害特別援護金、遺族特別援護金、障害特別給付金(一時金)、遺族特別給付金(一

時金)、障害差額特別給付金、長期家族介護者援護金、身体障害者用自動車その他について、その支払の都度記入してください。

- (2) 「支払年月日」の欄には、支払った年月日を記入してください。
- (3) 「種類」の欄には、実施した福祉事業の種類を記入してください。
- (4) 「備考」の欄には、実施した福祉事業の内容、期間、施設名、病状経過等について記入してください。